



はがきでペン優秀作品

三年	天満	谷優	花
----	----	----	---

ばんぱくで火星の
 石のサンプルをさ
 わった。うちゅう
 をかんじたよ。

小3 天満谷 優 花

筆力すばらしく行も字形も美しく整っている。

中二	石川	瑛里	花
----	----	----	---

大阪関西万博で二十
 五年後の自分と出会え
 るミライのじぶんが気
 になる。健康も顔もど
 うなっちゃうんだ？

中2 石川 瑛里花

リズム良く、左右への広がり縦の流れが佳。

佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当 金子榮風先生

くも
ようろうま

伏見 そうま 幼年 8級

かくときのスビードがちょうどよいので、さいしよからさいごまでせんがつよくてきれい。「も」のはらいがうまうまいったね。

玉手
ばこ

若杉 全 小4 初段

トメ、ハライ、ハネの最後までしつかりと集中して書いてきれい。かまえとリズムが良いので、み力あふれる線になった。

富士
五湖

川崎 夏実 中2 5段

楷書の基本、起筆、運筆、収筆のリズムが素晴らしく、高い集中力で書き切った。揺るぎない直線が各文字の支柱となった。

くも
ねんごうだなき

合田 渚 小1 8級

はんしに目いっばい、ふといせんで大きなりっぱな「くも」がひろがりました。せんのはじまりやおわりのとめかたが上手。

白砂
北川

北川 夏芽 小5 準2

線の太さを使い分けて文字の中の白い空間を大きくした、明るい作品。折れた後の太い線やなめのハライが素晴らしい。

富士
五湖

北原 優月 中3 5段

筆の弾力を活かした線に心を奪われる。思い切って書いた太い線の力強さと字形を丁寧に整えていく繊細さが同時に輝く。

りしま
ゆず

田中 ゆずな 小2 3級

直線の強さと、丸くするところなどのきよく線の筆づかいがよくできています。四文字の大きさがそろい全体がととのった。

雨の
並木

永澤 志津 小6 4段

書く時の姿勢や筆の角度が正しく、良いリズムで美しい点画が並ぶ。細かくよく考えて書く中で思い切った強い線が光る。

平行
宮本

宮本 菜羽 小3 準初

一画ずつ気持ちをこめて、ていねいに書いていることがつたわる。線の長さ、太さ、角度が全て正しいので字形が美しい。

黒板
桐明

桐明 瑞季 中1 準3

字形に隙が無く二文字のバランスを見事に整えた。線の太細の使い分けも巧みで、澄んだ直線と伸びやかなハライが魅力的。

七月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

